

「着床前診断を推進する患者の会」のご紹介

「着床前診断を推進する患者の会」という団体をご存じでしょうか？ この会は体外受精の治療を受けている、もしくは過去に受けておられた患者さん達が中心になって運営されていて、着床前診断（主にPGT-A）を受けたいと思っていても受けられない、この日本国内の状況を何とか変えようと、近年活発に活動をされています。

Webサイトは下記ですので、是非チェックしてみてください。今回は、内容について少しだけ紹介させていただきます。

<https://pgd-kai.jp/>

着床前診断に関するアンケート

<https://pgd-kai.jp/ask/>

PGT-A 未経験者、経験者、加えてPGT-Aによる出産経験者の方々に対してアンケートを取った、貴重な資料が掲載されています。治療歴や治療機関での対応等について、非常に分かりやすくグラフでまとめられています。

PGT-A に寄せられたお声

<https://pgd-kai.jp/voice/>

患者さん達の、切実な思いが記載されています。不妊治療従事者は患者さんの声として、目を通して頂きたいと思いました。

お知らせ記事一覧

<https://pgd-kai.jp/information/>

過去のお知らせがリストアップされています。特にチェックして頂きたいのが、会の幹事の方々が学会や講演会に参加されたときに着床前診断に関係する発表をまとめられた記事です。これらの内容は、非常に分かりやすく、かつ専門的に書かれていて、エンブリオロジストの方々は知識を得るために必須だと感じました。是非、ご一読されることをお勧めします。下記にいくつかリンクを記載しておきます。

「第4回 エンブリオロジストのためのPGTを学ぶ会」レポート <https://pgd-kai.jp/history/1252/>

日本産科婦人科学会倫理委員会 公開シンポジウム 聴講 <https://pgd-kai.jp/history/1267/>

第71回日本産科婦人科学会学術講演会の聴講レポート <https://pgd-kai.jp/history/1285/>

第5回PGT研究会 <https://pgd-kai.jp/history/1302/>

第5回 日本産婦人科遺伝診療学会聴講レポート 1回目 <https://pgd-kai.jp/history/1478/>

第5回 日本産婦人科遺伝診療学会聴講レポート 2回目 <https://pgd-kai.jp/history/1488/>

第5回 日本産婦人科遺伝診療学会聴講レポート 3回目 <https://pgd-kai.jp/history/1497/>

上記の遺伝診療学会のレポートは、4回目まで追加される予定とのことです。会に入会しておく、メルマガで新しいレポートが出たことをお知らせしてくれます。

また、会員数を増やすことで、PGT-Aを日本でも自由に受けられる状況を目指すことに対して、世論に訴えることにも繋がるので、沢山の方々に登録してご協力頂けると嬉しいとのことです。差し支えなければ、皆さんの周りの方々にも広めてください。どうぞ、よろしく願いいたします。

入会のご案内 → <https://pgd-kai.jp/inquiry/>



アンケート結果 目次

1. 本団体の概要について (アンケート第1回より)

- 1-1. 本団体の概要 (アンケート第1回より)
- 1-2. 本団体の活動 (アンケート第1回より)
- 1-3. 本団体の未来 (アンケート第1回より)

2. 治療歴について (アンケート第1回より)

- 2-1. 治療歴 (アンケート第1回より)
- 2-2. 治療機関 (アンケート第1回より)
- 2-3. 治療内容 (アンケート第1回より)
- 2-4. 治療費用 (アンケート第1回より)
- 2-5. 治療期間 (アンケート第1回より)
- 2-6. 治療結果 (アンケート第1回より)

3. PGT-A実施経験について (アンケート第1回より)

- 3-1. PGT-A実施経験 (アンケート第1回より)
- 3-2. PGT-A実施理由 (アンケート第1回より)